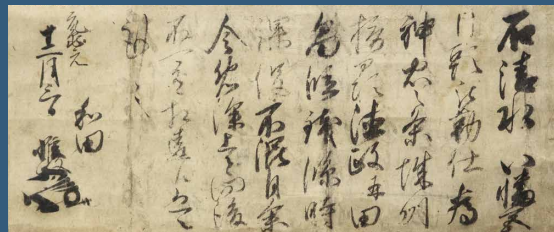


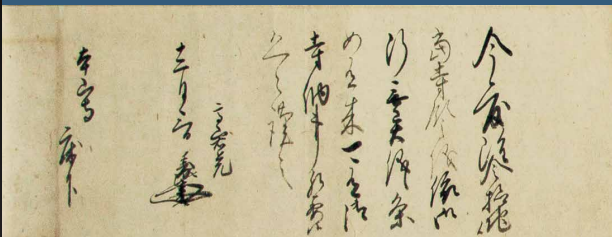
2023
10.14(土)~
12.10(日)

高槻城主列伝

開館20周年記念特別展



和田惟政書状 (大阪城天守閣蔵)



高山右近書状 (本山寺蔵) ※展示期間: 11/14~12/10

- 会場 高槻市立しろあと歴史館 企画展示室
- 時間 午前10時~午後5時(入館は4時30分まで)
- 休館日 月曜日、11/24(金)
- 観覧料 一般200円 高校・大学生100円
中学生以下無料

※関西文化の日 11/18(土)、11/19(日)は無料



上、羽柴秀勝の花押
(羽柴秀勝安堵状、安岡寺蔵)



下、新庄直頼の花押
(新庄直頼安堵状、個人蔵
大阪歴史博物館寄託)



岡部宣勝像 (岸和田市教育委員会蔵)



松平康信像
(光忠寺蔵)

※展示期間: 10/14~11/12



永井直清が大坂の陣で
着用した甲冑 (野見神社蔵)

※会期中に一部展示替えがあります



永井家歴代肖像 (悲田院蔵)
上から 初代直清、2代直時、3代直種、
6代直期、9代直進、10代直与

連続講演会(全3回) 「江戸時代の高槻城主たち」

事前申込
10/22必着

- ◆ 11/12(日) 「事績からみる岡部宣勝の生涯」
講師: 檀上 遼 氏 (岸和田市教育委員会学芸員)
- ◆ 11/19(日) 「資料からみる譜代大名形原松平家」
講師: 上甲 典子 氏 (元亀岡市文化資料館学芸員)
- ◆ 11/26(日) 「高槻藩主永井直清の功績」
講師: 千田 康治 (当館館長)

時間: 午後2時00分~3時30分
場所: 高槻市教育会館(当館となり)

受講料: 300円(全3回分)
定員: 100人(多数抽選)

- 申込: ①市簡易電子申込
②往復はがき(講座名・住所・氏名・電話番号を記入。当館宛)
③当館窓口にて用紙記入。



高槻城主列伝

戦国時代の永禄十二年(一五六九)頃、室町幕府將軍足利義昭・織田信長配下の和田惟政は、本拠を芥川城から高槻城へ移しました。

新庄直頼安堵状
(個人蔵 大阪歴史博物館寄託)

惟政と、その後城主となった高山飛騨守・右近父子は、高槻城とその城下を整備します。豊臣秀吉は、京阪間の要衝として、高槻を直轄地とし、羽柴秀勝、新庄直頼らが城主となりました。

大坂の陣による豊臣家滅亡後、徳川幕府は高槻城を大規模に改修し、畿内・西国支配の拠点の一つとしました。その後、城主は松平家信・康信、岡部宣勝など、幕府の信頼が厚い譜代大名が務めました。

慶安二年(一六四九)、永井直清が三万六千石で城主となって以降、明治四年(一八七一)の廃藩置県まで、永井家が十三代にわたり高槻城主を務めました。



高槻焼の香合 (個人蔵)



松平家信所用と伝える甲冑
(個人蔵 亀岡市文化資料館寄託)



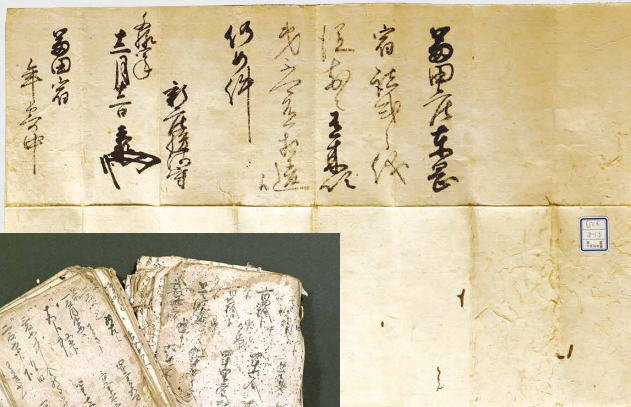
「太平記英勇伝」より和田惟政 (当館蔵)



上宮天満宮棟札
(上宮天満宮蔵)



高山右近時代の検地帳 (個人蔵)



永井直清が天皇から拝領した太刀(部分)
(野見神社蔵)

この特別展では、戦国時代から廃藩置県までの歴代の高槻城主を、肖像画や関連する古文書、ゆかりの刀剣・甲冑などを通じて紹介します。

学芸員講座

「戦国時代の高槻城主 和田惟政」

12/1(金) 午前10時30分~12時00分

講師：川元 奈々 (しろあと歴史館学芸員)

場所：高槻市教育会館 (当館となり)

受講料：無料 定員：100人 (多数抽選)

申込：①市簡易電子申込 ②往復はがき (講座名・住所・氏名・電話番号を記入。当館宛) ③当館窓口にて用紙記入。

事前申込
11/12必着



■交通

- 阪急京都線
高槻駅から徒歩約10分
- JR京都線
高槻駅から徒歩約15分

※ご来館には、環境にやさしい公共交通機関をご利用ください

高槻市立 しろあと歴史館
TAKATSUKISHIROATO
HISTORICAL MUSEUM

〒569-0075 大阪府高槻市内町1番7号

☎ 072-673-3987

https://www.city.takatsuki.osaka.jp/site/history/list9.html